

改訂情報

言霊劔 第二巻：宇宙の歴史を遡り
修理固成のアマノヌホコより水水火に至る

本書において、下記のとおり内容を更新いたしました。

なお、内容に影響を与えない軽微な修正については記載しておりません。

本改訂は、最新の情報を反映するための修正および追記によるもので、該当箇所をご確認のうえご活用ください。

ペーパーバックおよび Kindle 版は、2025 年 8 月 15 日以降の販売分より本内容を適用しております。

45 ページ

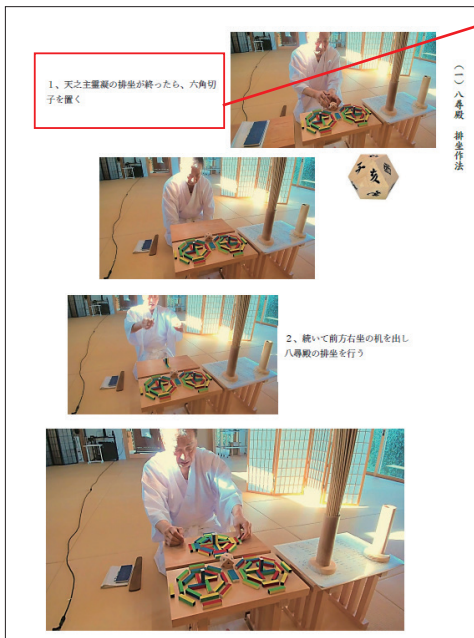


更新後

2、金木の白を上に向け、黄色を手前に向けて二本揃えて持ち、頭上に掲げ、目を閉じて呼吸音「ス」

次に音声「スー」と発声しながら目の高さまで降ろして目を開ける

52 ページ



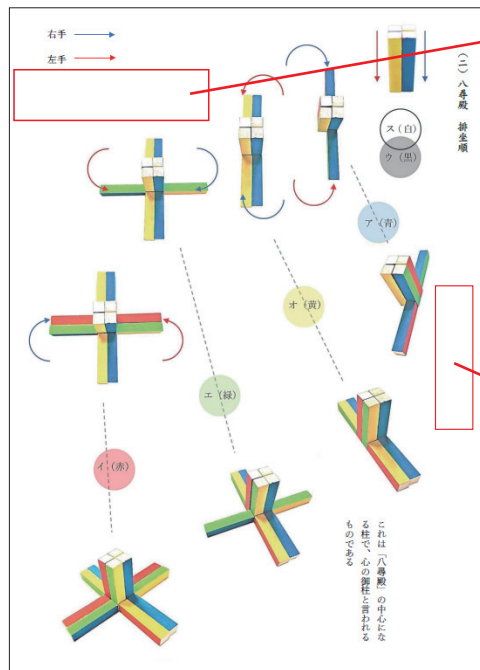
更新後

1、天之主霊凝の排坐が終わったら、六角切子を「天」を上にして「丑」「寅」がご神前に向くように置く

六角切子の向き



54 ページ



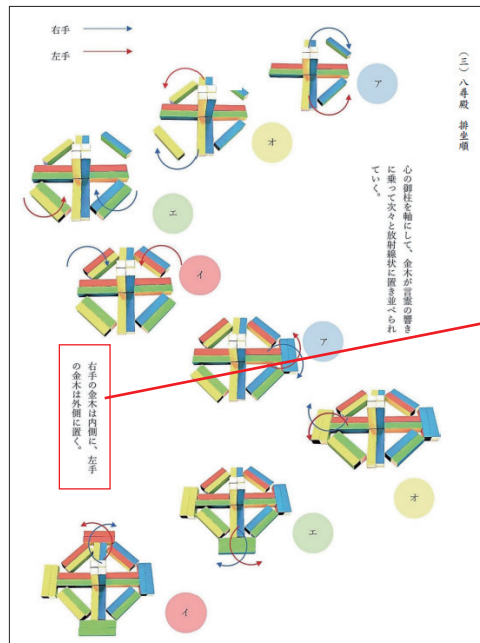
更新後

四本の金木を両手で合わせて頭上に持ち上げ、「スー」の発声で目の高さまで降ろし、「ウ」の発声で右手左手を分離旋回させながら着床。

更新後

「ア」以降は交叉旋回（自転あり）

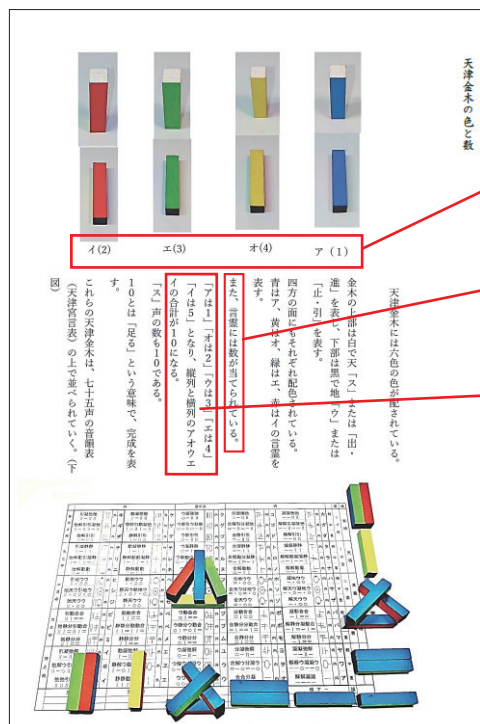
55 ページ



更新後

右手の金木は外側に、左手の金木は内側に置く

61 ページ



更新後

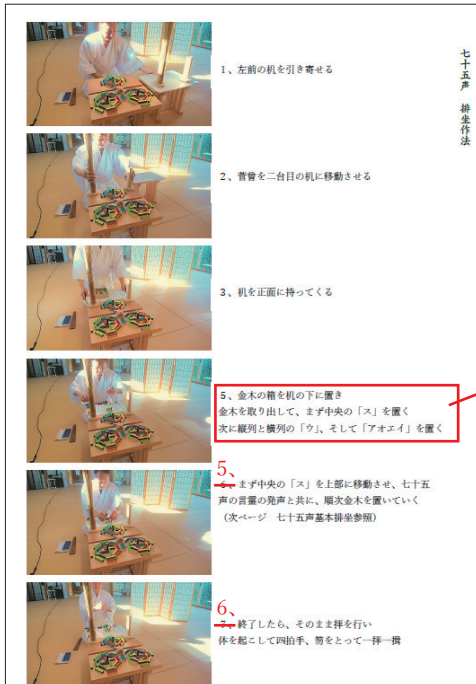
青 (1) 黄 (4) 緑 (3) 赤 (2)

更新後

また、金木の色には数があてられている。

更新後

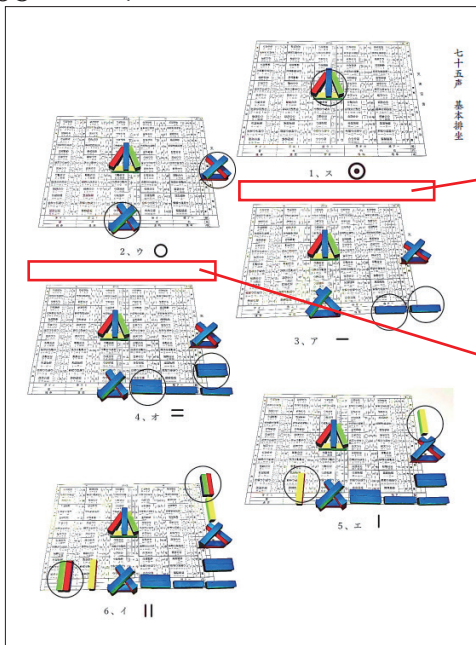
青は 1、黄は 4、緑は 3 赤は 2 となり、その合計は 10 となる。



更新後

4、金木の箱を机の下に置き

金木を取り出して、まず中央の「ス」を置く
次に縦列「ウ」、続いて横列「ウ」、そして「ア
オエイ」も同様にそれぞれ縦列、横列の順で発
声と共に置いていく

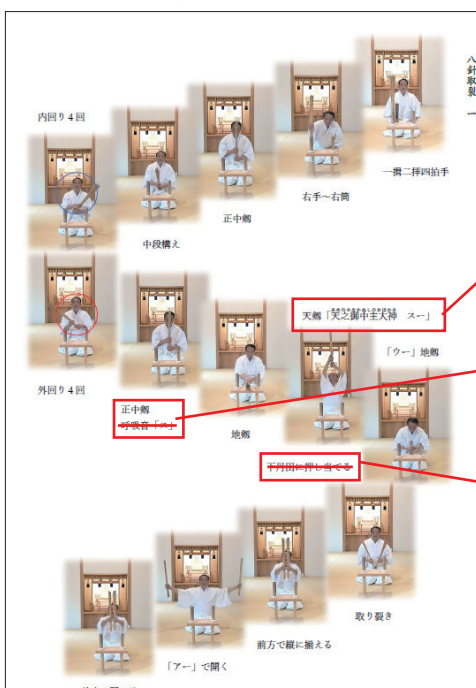


更新後

黄色の金木は白を左に置く

更新後

「ウ」の横向きの金木は白が左



更新後

天剣 呼吸音「スー」、「天之御中主大神」、
発声「スー」目を開ける

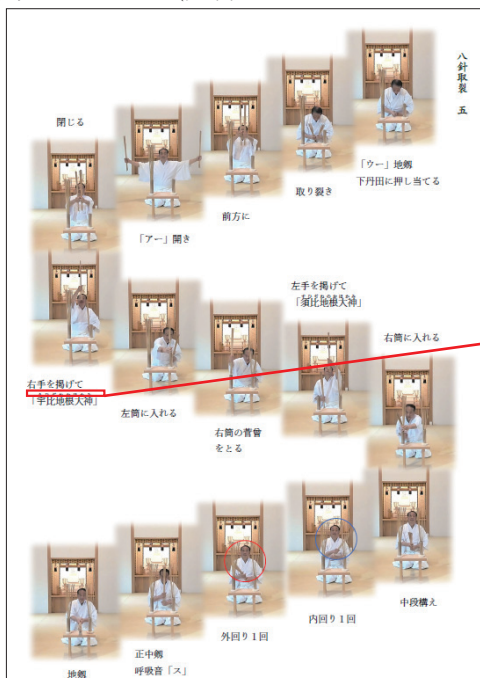
更新後

呼吸音「ス」削除

更新後

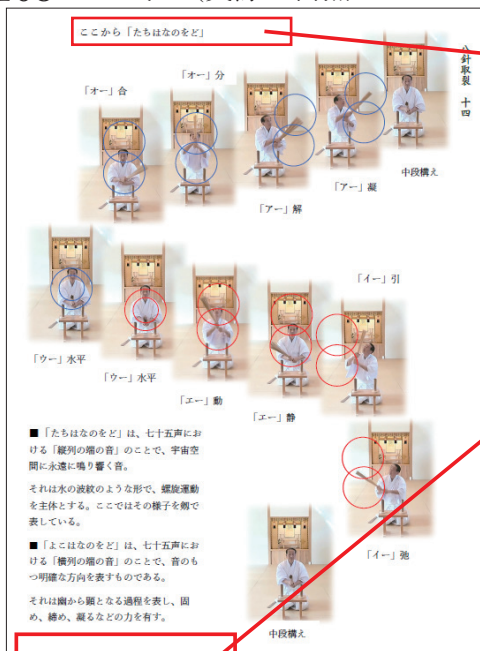
下丹田に押し当てる 削除

99 ページ (実際は白黒カラーのページ)



更新後
うひぢねのおほかみ

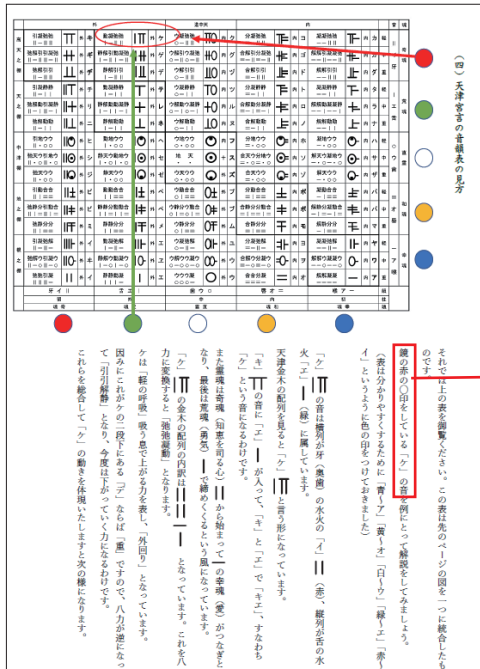
108 ページ (実際は白黒カラーのページ)



更新後
ここから「たちはなのをど」
(順流、逆流を行う)

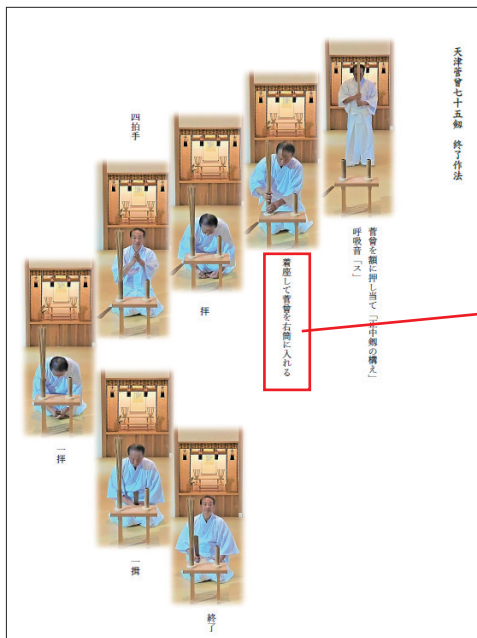
更新後
■八尋殿の金木に沿って「ア」は左斜め、
「オ」「エ」は正面、「ウ」は水平、
「イ」は右斜めを意識して菅曾を振る。
■型を終えたら正中剣で呼吸音「ス」、
中段構えから次の型を行う。

115 ページ



更新後
表上に赤の○印をしてある「ケ」の音

133 ページ (実際は白黒カラーのページ)



更新後

着座して内回り4回、外回り4回、呼吸音「ス」を終えてから菅曾を右筒に入れる

151 ページ (実際は白黒カラーのページ)



更新後

4、平伏して

①「大天主太神 守りたまへ幸はへたまへ」二回

②「艮之根神 坤之根神

守りたまへ幸はへたまへ」二回

③「あーまーのーいーわーとーひーらーきー」

発声

④「惟神靈幸倍ませ」二回

179 ページ (実際は白黒カラーのページ)



更新後

65、天之数歌を唱えながら、天津菅曾 13 本を手繰る

更新後

中央「ス」の金木は、「満ち足る」を表す「十」の数を持つ。これに、さらに無限拡大を願う言霊「百、千、万」を加えたものが、天之数歌である。

更新後

「ひと、ふた、み、よ」と唱えながら菅曾を4本手繰り、①と共に左筒に入れる

更新後

残りの菅曾で内回り一回、外回り一回

更新後

「天、地、丑、寅、卯、辰、巳、午、未、申、酉、戌、亥、子」

180 ページ（実際は白黒カラーのページ）



更新後
「左手で」を削除

182 ページ（実際は白黒カラーのページ）



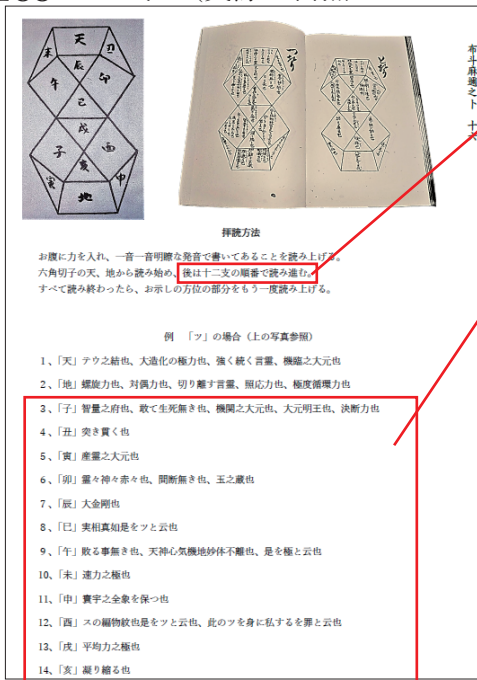
更新後
79, 着座し正中劔、呼吸音「ス」

更新後
正中劔、呼吸音「ス」

更新後
『大日本言霊』の本の写真を
改訂版に差し替え

更新後
83、お示しを腹に収めたら四拍手一拝一揖。
次いで鎮魂を行う。
一揖し「鎮魂帰神の印」を組み、
目を閉じて呼吸音「スー」を一回し、
すぐ目を開けて金木全体を眺め、靈威を受ける。
(鎮魂時間は随意) 一揖し終了。

183 ページ（実際は白黒カラーのページ）



更新後

後は丑、寅、卯、辰、巳、午、未、申、酉、戌、亥、子の順番で読み進む。

更新後

順番を、

3、丑

4、寅

5、卯

6、辰

7、巳

8、午

9、未

10、申

11、酉

12、戌

13、亥

14、子に修正。

184 ページ（実際は白黒カラーのページ）



更新後

次の八尋殿を排坐した金木も「スウアオエイ」を発しつつ、①中央の柱 ②両端 ③手前斜め ④上側斜め⑤上下 ⑥残りの金木、の順に金木を片づけていく。入れ終わったら机を右前方に戻す。

更新後

天之主靈凝を排坐した金木も「スウアオエイ」を発しつつ、最初に両側中央の柱を取り、後の金木は手前から右手は反時計回り、左手は時計回りで順次片づけていく。

更新後

一揖「石笛 吹奏」13回 一揖 石笛を袋に納めて「深揖」一回をして終了する

以上